

市民が求める上瀬谷跡地計画を考える シンポジウム

上瀬谷通信基地の返還が実現してから約5年。

横浜市が突然「巨大テーマパーク構想」を発表！

「エッ？ テーマパークですって？」「瀬谷の緑、自然はどうなるの？」
自然豊かな瀬谷を守り、発展させていくために今何が必要なのか、みんなで
考えてみませんか？「上瀬谷跡地計画を考えるシンポジウム」を準備しました。
どなたでも参加できます。

《日時》 **11月19日（木）18：30開会**

開場 18：00 終了予定 20：30

《会場》 **瀬谷公会堂 講堂（ホール）**

相鉄線三ツ境駅下車8分（地図は裏面参照）



シンポジスト

- ◆ 瀬谷環境ネット代表 宮島 行壽さん
- ◆ 日本共産党横浜市会議員より
- ◆ 静岡理工科大学元教授・農学博士 惣田 昱夫さん
- ◆ 地域住民より

参加費 無料

主催：米軍上瀬谷基地返還と跡地利用問題懇談会

連絡先 横浜建設一般労働組合旭瀬谷支部

横浜市瀬谷区三ツ境1-2

☎ 045(367)0508 FAX 045(366)9533

メールアドレス asahiseya@kensetu-yokohama.jp

「シンポジウム」へ参加しませんか！

2015年6月、上瀬谷通信基地の返還が実現しました。

242ヘクタールの広大な土地を、戦前は日本海軍が、戦後は米軍の通信基地が占拠し、住民に犠牲を強いてきました。

しかし、昨年12月、突然、林市長は跡地の半分以上を占めるような巨大テーマパークの誘致計画を発表しました。この計画に対し、住民からは「テーマパークが最優先の市の計画は住民の意向を無視している」「果たして巨大テーマパーク事業が妥当なのか」「交通渋滞が心配」などといった声が出ています。以前私たちが行ったアンケートでは、「農業と緑地河川を残した公園や、スポーツ・レクリエーション施設、教育文化・医療福祉施設、防災拠点施設を！」といった要望が寄せられています。また「跡地から検出された基準値を上回る土壌汚染処理を急いで行なってほしい」「新交通は中間駅もなく、さらに工事の騒音被害、交通渋滞対策はどうなっているのか」など、たくさんの意見が出されています。

横浜市がテーマパーク構想に固執することなく、市民の要望に基づいて自然と緑地を活かした計画こそ求められています。

「上瀬谷跡地計画を考えるシンポジウム」を準備しました。
多くのみなさんの参加を期待しています。

